



社会福祉法人光洋会
みなと大黒保育園



《保育の基本理念》

「教育と安心の基地」という理念の下、子どもの人格を認め、子どもの主体的な活動を通して、意欲と思いやりを育て、社会の一員として未来に向かって力強く生きる基礎を培うことを目指します。

【めざすこども像】

- 自ら考え行動できる子（主体的な活動ができる子）
- やりたいことがやれる子（意欲的な子）
- 自分を好きになる子（自尊感情が持てる子）
- 人の喜びを喜べる子（思いやりのある子）

当園では、藤森メソッド「見守る保育」を行っています。

子どもは日常の生活や遊びの中から、様々な体験を通して学び、成長します。藤森メソッド(見守る保育)では、子どもの主体性、自発性を大切にし、職員がチームになって、子どもの育ちを支えます。午前中は、「ねらいに基づいた課題あそび」を行います。花クラス(たんぽぽ組、すみれ組)はそれぞれの組担当者が、空クラス(星、雪、月組)は空クラス担当者がチームを組み、個々の発達に応じた保育に取り組めます。課題あそびでは、より子どもの主体性を引き出すために、5つの保育形態を実践していきます。それ以外は、「子どもの自発的なあそび」の時間です。保育者の意図が反映された環境(ゾーン)の中で、子どもが興味関心を持ったゾーンを選び遊びます。

※5つの保育形態

- ★心の習熟をめざす「選択性保育」
- ★心身の習熟をめざす「習熟度別保育」
- ★経験・体験をめざす「順序性保育」
- ★発達過程に関する活動「年齢別保育」
- ★全員で周知する時の「一斉保育」



菌ちゃん活動

当園の主な活動の一つに「菌ちゃん活動」があります。

毎年春に、各家庭から生ごみを持ち寄り、それを畑に混ぜ発酵させ土づくりからして野菜を育てています。

野菜の苗を植え、無農薬で育て、水やりや雑草取りをし大事に育て、食育へとつなげています。

鳥から大事なトマトを守るためかかしを作ったこともあります。毎年、子どもたちの楽しい活動の一つです。

